

12月1日

矢吹中学校改築事業



校舎 期（保健室・家庭科室等）・プール武道場建築工事は、進捗率、約 40%（12/1）と計画どおり順調に進められています。
 今回は、武道場の構造部材の組立て状況を紹介します。プールに隣接して建設される武道場の主要部材は、福島県産の木材を使用しています。製材した板材を特殊加工により接着し、強度と柔軟性を確保した大断面の集成材で柱と梁を組み立てていきます。3分割され納入された柱と梁は、現場内でボルト等により接続された後、大型クレーンで吊り上げられ柱と梁の一体的なフレームとなります。

柱・梁が組み立てられる様子

集成材：製材した板を乾燥し、繊維方向を平行に特殊樹脂で接着したものです。



* 武道場建設は、福島県産木材の利用促進を図る「福島森林整備加速化・林業再生基金事業」により実施しています。